

平成27年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業名	計画期間	事業概要		H27成果目標(指標)	備考	
事業番号	H27事業内容			H27活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
パ 細								
1	①	ハーリー船購入支援事業	H27	観光資源のひとつとして盛り上がりを見せるハーリー行事を継承することにより沖縄らしい風景の観光のまちづくりによる受け入れ体制の充実を図るため、ハーリー船購入費用を支援する。	ハーリー船購入費の支援:3隻	・前兼久漁港ハーリー行事での活用準備 ・修学旅行等の体験学習での活用	・建造したハーリー船を活用し伝統行事ハーリーを継続的に実施する。 ・体験学習等でハーリー船を活用し、沖縄の伝統行事に触れる機会を生み出す。	
	②	恩納村「みどりの回廊」整備事業	H24 ~ H28	魅力ある観光地づくりを行うため、保安林に村木であるフクギを植栽することで、風による被害対策をするとともに景観づくりを行う。また国道58号線及び村内景勝地周辺を緑あふれる癒しの沿道景観づくりのほか、海浜における漂着ゴミ等の処理などを行い、観光客の誘客促進を図り地域活性化へ繋げる。	・国道58号線沿道、村内景勝地、保安林等への植栽、剪定等の実施 ・海浜漂着ゴミ除去の実施	魅力ある観光地の形成	・危険木の伐倒等で減少した保安林に植樹をすることで、村内の景観づくりに努める。	
	③	前兼久漁港防犯施設整備事業	H27	多くのダイビング客が訪れる前兼久漁港南側には照明施設がなく、夜間から早朝にかけての盗難被害が発生しているため、防犯施設に防犯灯及び防犯カメラを設置する。	防犯灯の設置:2基 防犯カメラの設置:1基	安全・安心な観光地の形成	防犯灯や防犯カメラの設置により、観光客等の安全・安心な観光地づくりにつなげる。 盗難被害の件数:0件 (参考 H26年届出件数 3件)	
	④	恩納村海浜公園構内道路整備事業	H27	恩納村海浜公園構内道路の一部が未舗装であり、不陸により高齢者や身障者の歩行に支障を来しているため、舗装整備を行い、快適な観光施設づくりを実施する。	恩納村海浜公園内の舗装工事:520㎡	高齢者及び身障者の利便性及び安全性の確保	恩納村海浜公園を整備することにより、誰でも利用しやすい観光施設を目指す。	
	⑤	恩納村美ら海花火大会事業	H27	トップシーズンに恩納村を訪れている観光客等に対し、恩納村の観光資源である海浜等において大花火大会を実施し、恩納村の魅力を発信することにより観光振興を図る。	・美ら海花火大会の開催 ・シャトルバスの借用:10台 ・PRチラシの作成:35,000枚 ・警備員の配置	同時開催うんなまつり来場者数:16,600人 (基準値:H26年 15,100人)	効果を検証し、開催の継続や時期、内容を検討していく。	

H27活動目標(指標):平成27年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものの。

H27成果目標(指標):平成27年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成27年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業名	計画期間	事業概要		H27成果目標(指標)	備考		
事業番号	パ			細	H27事業内容		H27活動目標(指標)	今後の展開方針等	補足説明等
		⑥	恩納村旅の案内人配置事業	H27～H33	平成27年4月にオープン予定の恩納村文化情報センター観光情報案内フロアに訪れた観光客等に対し、地域の魅力やイベント等を多言語で紹介できる旅の案内人を配置する。恩納村の魅力を発信することにより観光振興を図る。	嘱託職員(案内人)の配置:2人	・観光情報案内人数:3,000人 (恩納村文化情報センター利用者目標人数:60,000人/年の5%)	H33年度まで配置を継続し、恩納村の魅力を丁寧に説明することにより国内外のリピーターの増加につなげる。 ・文化情報センター利用者数 目標:75,000人(H33年度)	
		⑦	恩納村フォトスポット設置事業	H27～H33	リーガルウエディングやリゾートウエディング等で恩納村を訪れる方に「恩納村」らしいフォトスポットを設置し、魅力ある恩納村を発信することにより、更なる国内外への観光客に満足していただける恩納村を目指す。	フォトスポット設置1か所(年4回装飾内容を更新する)	リゾートウエディング(リーガルウエディング含む)受付件数:323件 (平成26年受付件数308件の5%増)	活用状況を収集し、観光発信につなげる。 今後は文化情報センターや万座毛、真栄田岬施設等に拡大していく。	
		⑧	万座毛周辺活性化施設整備事業	H24～H30	多くの観光客が訪れる「万座毛」は、施設の整備が行き届いていないため、トイレ、売店、休憩所等の活性化施設及び周辺環境を整備する。	活性化施設整備に向けた(土産品店、駐車場、トイレ、散策道等)の基本設計の実施	活性化施設整備に向けた基本設計書の完成	・事業スケジュール H28年度:実施設計 H29～H30年度:土産品売店、駐車場、トイレ等建築工事 H31年度:供用開始 ・万座毛入域客数 目標 H34年度 107万人/年 参考 H23年度 86万人/年	
		⑨	観光地危険生物駆除事業(ハブ駆除事業)	H24～H27	外来種のタイワンハブやタイワンスジオが観光客の多く訪れる真栄田岬や国頭方西海道(歴史の道)の散策者への咬症事故が予測されるため、その周辺を、重点区域とし積極的に駆除する。	・ハブ生息地へのハブ捕獲器設置数:400箇所	・ハブ捕獲数:180匹 (基準値:H24年 184匹)	・ハブ生息地拡大が予測されるため、捕獲器設置エリアの拡大 ・捕獲器設置数の増加 ・拡散防止の強化	
		⑩	沖縄関連資料整備事業	H27	沖縄に関連する資料を文化情報センターに揃え、観光客を含めた利用者へ提供することにより、付加価値を高める受け入れ体制の充実を図るため、映像・音楽・図書などの沖縄関連の資料を整備する。	映像・音楽・図書などの沖縄関連資料の購入 ・稀観書 約 90冊 ・視聴覚資料 約 400点 ・沖縄関連図書 約3,900冊	・観光客等の資料の利用:200冊 ・宿泊施設への貸出:2施設(100冊)	購入した資料を広く活用するため、観光宿泊施設と連携し、継続的な貸出を行う。 ・宿泊施設への貸出:3施設(H28年度) ・今後は宿泊施設等の要望により拡大する。	5月変更(事業追加)

H27活動目標(指標):平成27年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたもの。

H27成果目標(指標):平成27年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成27年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		H27成果目標(指標)	備考	
パ	細				H27事業内容	H27活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
	⑪		「谷茶前の浜」整備事業	H27～H28	恩納村を代表する沖縄民謡「谷茶前節」で知られる「谷茶前の浜」周辺を恩納村の文化の発信に寄与する観光地として整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場等の用地購入 778㎡ ・駐車場及び石碑建立の実施設計 ・メロディロード整備工事 412m 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場等の用地購入の完了 ・H28駐車場及び石碑建立工事に向けた実施設計の完成 ・新たな観光スポットの形成 	H28年度:「谷茶前の浜」駐車場及び石碑の整備完了 新たな観光スポットとして、おんなサンセット海道の活性化につなげる。	5月変更(事業追加)
	⑫		前兼久区交流施設整備事業	H27～H28	前兼久区において、ハーリー等の伝統行事を通じた観光客との交流・体験学習を実施し、伝統芸能継承、各種団体活動などの多様な活動を推進するため、交流施設を整備する。	交流施設整備工事全体の40%の実施	交流施設整備工事全体の40%の完了	H27年度～H28年度建築工事完了 H29年度:供用開始予定 観光メニューづくり等に取り組み、観光客の誘客を図る。 目標利用者数:年間約 2,700人	7月変更(事業追加)
2			沖縄特殊戸籍電算化事業	H27	沖縄の戸籍は戦後生存者の記憶をもとに申告された重要な書類である。現在でも戸籍訂正の基礎資料として重要な役割を果たしているが、紙媒体による保存のため劣化が著しい。今後も安定かつ継続的な沖縄関係戸籍に係る住民サービスを確保するため電算化を実施する。	沖縄特殊戸籍のイメージ電算化 <ul style="list-style-type: none"> ・仮戸籍申告書:18,124枚 ・臨時戸籍:3,138枚 ・福岡戸籍:902枚 ・受附帳:2,655枚 	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄関係戸籍の電子化率 100% ・情報資産の劣化・滅失防止 	沖縄特殊戸籍の電算化により、重要書類の確保及び事務の効率化、住民サービスの向上を図る。	
3	①		防災倉庫整備事業	H27～H28	地震や津波などの自然災害に強いむらづくりを推進するため、災害時に住民・観光客等が避難する場所に防災資機材や備蓄食糧等の生活物資を保管する備蓄倉庫を整備し、防災活動基盤を整備する。	備蓄倉庫の整備 2か所 防災資機材の整備 2か所 備蓄食糧等の整備 2か所	計画数5カ所、平成27年度完了予定数2カ所 村指定避難場所における整備率 <ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫の整備率 40% ・防災資機材の整備率 40% ・備蓄食糧等の整備率 40% 	H28: 備蓄倉庫の整備 3か所 防災資機材の整備 3か所 備蓄食糧等の整備 3か所 村指定避難場所における備蓄倉庫等の整備率100%を目指す。	
	②		避難標識等設置事業	H27	津波等各種災害に備え、住民や観光客の安全対策を講じるため、津波避難場所までの案内標識や避難所等を示す標識を設置する。	避難経路標識設置:90カ所 災害時一時避難場所標識設置:40カ所 災害時避難所標識設置:25カ所	<ul style="list-style-type: none"> ・避難経路標識設置完了 ・災害時一時避難場所標識設置完了 ・災害時避難所標識設置完了 	初めて訪れる観光客を含め、災害時に対応できる安心・安全な観光地としてのPRを図り、災害発生時の避難誘導體制を確立する。	

H27活動目標(指標):平成27年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたものを。

H27成果目標(指標):平成27年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

平成27年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧【公表版】

恩納村		事業名	計画期間	事業概要		H27成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ 細			H27事業内容	H27活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
4	①	仲泊校ICT教育機器整備事業	H27	マルチメディア情報を豊富に含むデジタル教材を使用した授業を行うことで、学習内容を教師が具体的に分かりやすく説明することが可能となり、児童生徒の学習への興味関心を高め、学力の向上を図るためICT教育機器を整備する。	可動式コンピュータ63台 電子黒板機能付きプロジェクタ・スクリーン13台 実物投影機8台 パソコン教室用コンピュータ40台 管理サーバ1台 接続用ケーブル式ソフトウェア式フラッシュ教材等デジタル教材一式	沖縄県学力到達度調査における県平均正答率の差 ①小学校5年生 算数:4%以内 (基準値:H26年度(小4) 県平均68.7% 村平均62.2%) ②中学校2年生 数学:2%以内 (基準値:H26年度(中1) 県平均56.1% 村平均52.5%)	平成29年度目標として全国学力学習状況調査において、平均正答率を全国平均まで向上させる。沖縄県学力到達度調査において全教科、県平均を超える。	
	②	仲泊校窓ガラス遮光・遮熱対策事業	H27	多目的スペース窓ガラスからの入り日と普通教室窓ガラスから海面の反射光と西日により、黒板の字が見えづらく、授業に支障をきたしている。また、児童生徒及び教師の健康面、特に眼科疾病等が心配されるため窓ガラスへ遮光・遮熱ロールカーテンを設置することにより太陽光を適切に遮光・遮熱することで快適な学習環境を提供する。	遮光・遮熱ロールカーテン設置 多目的スペース3ヶ所 普通教室 9ヶ所	適切な遮光による快適な学習環境の確保	児童生徒の学習環境が整うことにより、授業への集中力が高まり学力の向上が望める。	
	③	小学校デジタル教科書整備事業	H27	児童生徒の学習意欲の向上と学力の向上を図るため、従来の教科書と併せてマルチメディア資料を豊富に含むデジタル教科書のメリットを活用したわかりやすい授業を行うための環境整備として、全小学校の全学級へデジタル教科書を整備する。	村内全小学校(5校)へデジタル教科書の整備 小学校国語/1年～6年 小学校書写/1年～6年 小学校社会/4年～6年 小学校音楽/1年～6年 小学校社会/地図帳 小学校算数/1年～6年 小学校理科/1年～6年 小学校図画工作/1年～6年 小学校家庭科/5.6年	沖縄県学力到達度調査における県平均正答率の差 ①小学校5年生 算数:4%以内 (基準値:H26年度(小4) 県平均68.7% 村平均62.2%) ②中学校2年生 数学:2%以内 (基準値:H26年度(中1) 県平均56.1% 村平均52.5%)	村内全小学校(5校)全学年へデジタル教科書を整備し、正答率30%未満の児童生徒・無回答率の改善に向けた授業改善を行い、全国との差を1.0ポイント内に収める。	
5	①	優良繁殖牛導入支援事業	H27～H28	恩納村内肉用牛生産農家の所得向上と畜産業振興を図るため、優良繁殖雌牛の導入を支援する。	優良繁殖牛の導入支援	優良繁殖牛導入頭数:7頭(導入率50%)	H28年度:7頭導入(導入率100%) 1農家に2カ年で2頭を導入し、所得向上や品質の向上による生産強化を図る。	5月変更(事業追加)

H27活動目標(指標):平成27年度における当該事業の主な取組又は事業量をあらわしたもの。

H27成果目標(指標):平成27年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお、成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。